保健だより　４月

平成３０年
４月１１日

港区立赤坂中学校
保健室

４月１２日（木）　２年生の内科検診があります。
＊体育着を忘れないようにしてください！！

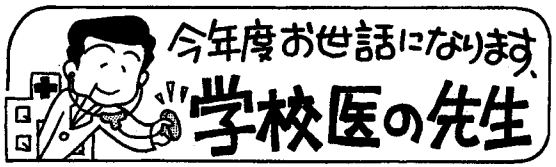
この検診は結核検診も兼ねています。先日提出してもらった「心臓検診問診票」と「結核健康診断問診票」それに「保健調査票」の記入をもとに診ていただきます。
＊　最近の自分の体の状態で気になることがあれば直接先生に聞きましょう。

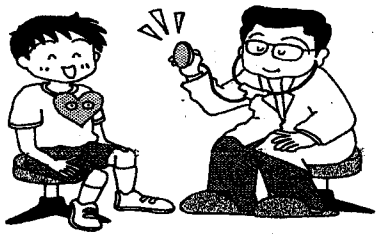
１３：２０～　保健室　で行います。

＊昼休みに体育着に着替えてください。

＊順番は　C組→ＡＢ組男子→女子の順です。

＊ 診察の結果、何か医師から指示（指導）があった場合、プリント等で保護者にお知らせします。（何もなかったら「異状なし」です）

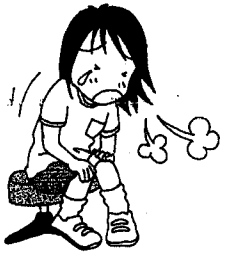


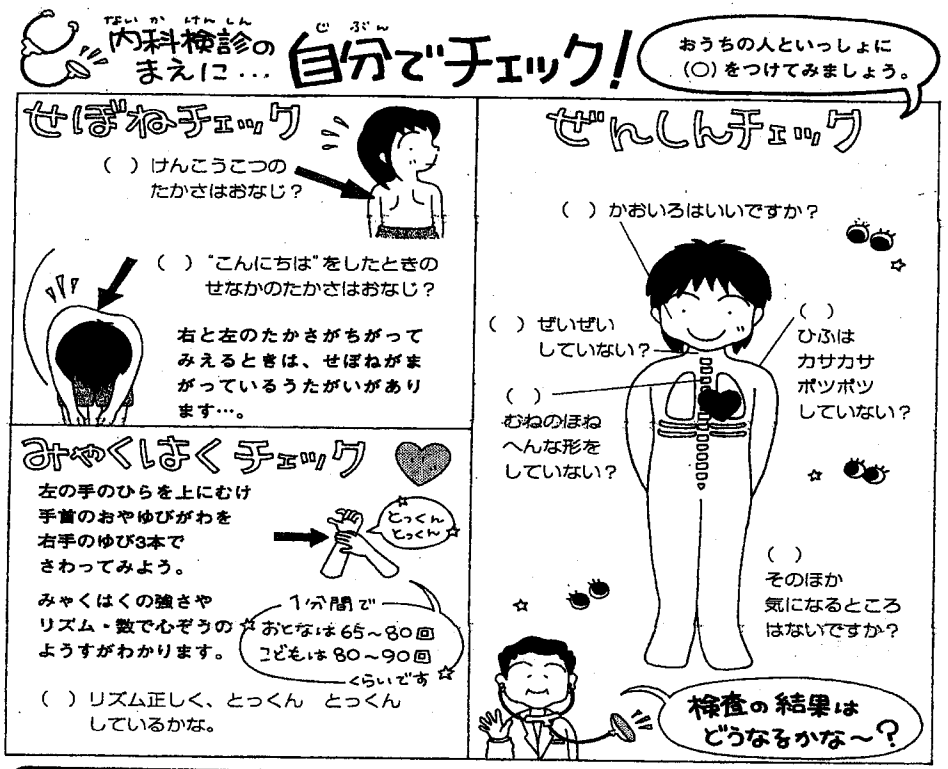


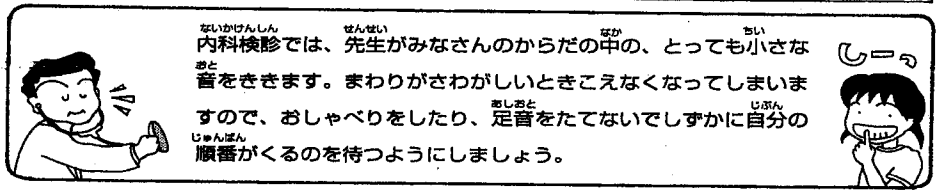
ふなきクリニック　船木　直也　先生

＜結核とは？＞

結核菌によっておこる感染症です。結核を発病すると、咳、たん、発熱等風邪に似た症状が出ます。しかもこれらの症状が２週間以上も長引いたり、よくなったり、わるくなったりします。このような時は、風邪と軽視せず、医療機関を受診してください。結核はきちんと服用すれば治ります。一人ひとりが結核の正しい知識と意識を持つように努めることが集団感染を防止するためにも大切なことです。

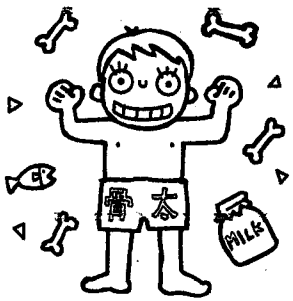






＜脊柱側わん症とは＞

脊柱側わん症とは、正面から見て真っ直ぐであるべき脊柱が、ねじれながら側方に曲がる疾患で、いろいろな原因で起こりますが、このうち中学生に多いのが突発性側わん症です。

重症になると心臓や肺が圧迫され、さまざまな障害がおこり、治療も大変になりますので、少しでも早く発見することが大切です。

学校の内科検診では脊柱の曲がりも調べます。普段から姿勢に気をつけて生活しましょう。